

平成30年度 教育研究会補助申請書

平成 年 月 日

更埴教育会長様

下記のように教育研究会が発足しましたので、補助金を申請いたします。

申請者氏名 印

教育研究会名			
会長名	(学校)	事務局長名	(学校)
会員数	人	会員校数	校
会費 (1名分)	円	上部団体へ会費等の負担金 (有・無) ○を	
目的			
年間計画 (概要)			
会長名		認印	
この欄は、記入しない。教育会担当者記入、補助金決定額 (円)			

※1 会員名簿（氏名・学校名記載 形式自由）を添え、6月15日(金)までに申請ください。

提出先：（更埴教育会教育研究会担当理事） 治田小学校 塩野入 崇 宛

2 関係機関及び先輩の会員の数は、活動参加者数でなく貴研究会に会費納入者数でお願いします。

教育会からは、支出のある方へ「補助」するのが趣旨であることから。

五. 助成・補助

会員の教職員としての資質の向上を目指して研修を深めるため、次の活動を行い、教育会の活性化を目指す。

1 教育研究会

教職員の資質向上を図ることを目的として、同好の教育会会員が集まって研鑽に励むために教育研究会を結成することが出来る。

- 次の条件を満たす教育研究会には補助金を助成する。
 - ① 適当な規模を有すること。具体的には、半数くらいの該当校の会員を含み、会員が局部的でないことが望ましい。
 - ② 教育研究会の目的が本会の目的に合致すること。
 - ③ 会員自身も相応の会費を負担すること。
 - ④ 事業並びに研究概要を会報に発表すること。
- 補助金は、会員数、学校数、昨年度の活動実績等を考慮して決定する。
- 教育研究会の共通の問題を協議したり、教育研究会間の連携を取る等のため、教育研究会代表者会（事務局長会）を開催する。